市川市立塩浜学園 学校だより 1月号 (第17号)





ひらき・つなぎ・つむぐ

市川市立塩浜学園 校 長 松井 聰

令和4年1月6日発行

学校教育 目標

ふるさとを愛し、自ら夢を持ち、心豊かでたくましく生きる児童生徒の育成 ~ 人をつなぐ 未来へつなぐ ~

## 寅年です。 勇猛果敢にチャレンジする年に!

令和4年(2022年)になりました。ここ最近、感染が拡大する傾向 になっています。コロナ禍による制限が加わった生活が続いていきます が、今年は**寅年**なので「**トラ**イ=チャレンジ」する年にしたいものです。

2学期末に、保護者面談をさせていただきました。児童生徒の成長・が



んばりに向けて、家庭と学校で同じ方向を向いて支援していくために、とても意義ある時間でした。 今後とも共同・協同・協働で進んで参りたいと思います。相談ごとはお気軽にお知らせください。 2学期を振り返ると、制限のある中にあっても「前進」できた部分もありました。

全校で「感謝」をテーマに取り組んだ「新校舎落成記念式典」では、建設に関わった多くの方々 に直接またはオンラインで「ありがとう」を伝えることができました。「校外学習」は3年生の市 内めぐりを皮切りに、バスを利用して行いました。9年生は県内に振り替えて1泊2日、6年生は 日程を変更して晩秋の日光方面に1泊2日の旅を実施しました。どちらも児童生徒の思い出に残る 素晴らしい旅となりました。7年生・8年生も「学年で協力する絶好の機会」として取り組んだこ とで実行委員などが活躍する場が生まれました。「できなかったことができた」ということ以上に、 これらの行事のもつ意義(重要性)を深く知る機会となりました。

なお、「中止」となった「潮香祭」で取り組む予定だったものについては、各学年での練習が終 わり、映像に残す作業を終えました。今後、児童生徒で共有したのち、保護者の皆様には2月の学 級懇談会の折にお見せできるように準備いたします。(感染状況によって中止の場合もあります)

これからも、「児童生徒の活躍の場」を作り出し、共に学びあうなかで成長できるように支援し ていきます。「オンライン」でも工夫をすることで「活躍の場」は生まれます。ここで、12月に 行われた「オンライン朝会」の紹介をします。各委員会の工夫が活きていました。

|体育委員会|:スポーツテストの記録で「もっと伸ばしたい」という種目を選び,「なぜ記録が伸び ないのか」をクイズにしました。理由を伝えるとともに、「効果的なトレーニング」を紹介してく

れました。映像ごしに「その場で5秒間, もも上げしてください」と いう指示が出され、多くの児童生徒は実践していました。

**給食委員会**:好きな給食全校アンケートで「好きな給食ベスト5」 が発表されました。給食委員会のメンバーが本校栄養職員と交渉し、 出された5つのメニューを1月の献立に入れていただくことになり ました。給食委員会,ありがとうございます。(お手柄です!)



## 塩浜学園ナウ 学校の教育活動の様子などをお知らせします

### ■ オープンスペースの活用

### 2階 図書室前

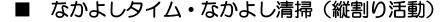
1年生が「昔遊び」の中の「コマ」と「けん玉」を練習しています。上手な児童(4年生)が見本を見せてくれていました。異学年が遊びを通して交流する場になっています。

#### 3階 技術科室前

書初めの練習をしました。前期課程の児童たちには、ちょうどよいスペースでした。最後まで集中力を切らさずに書き続けるのは、なかなか難しいです。児童には、良い体験になりました。

#### 1階 昇降口(3年生と1・2年生の交流学習)

3年生は、塩浜ふるさと防災科「自分たちでピカピカ学園にしよう」のまとめとして、1・2年生に「パンジーのお世話の仕方を伝える活動」を行いました。グループ別で事前に役割分担をして、1年生に対しては昇降口で、2年生には、体育館棟入口付近で行いました。3年生は「自分たちで伝えようという真剣さ」が伝わり、聴く側の1・2年生が前のめりになっていました。異学年で交流する学習の良さが表れました。



11月より、縦割りグループで工夫して遊ぶ「なかよしタイム」を行っています。各屋休みに実施できるのは2グループずつ。9月に実施できなかったため、今年度はじめての取り組みでした。8年生がグループリーダーとなって引っ張ってます。既存の遊びではなく、アイデアにあふれる独自の遊びを考えていました。また、21日(火)には、「なかよし清掃」で全校をきれいにしました。塩浜学園ならではの活動です。

■ <u>学校生活・部活動での活躍</u> ※ 個人名は、掲載しません。 市川市平和ポスター 佳作 9年

全国中学生人権作文コンテスト千葉大会 市川協議会奨励賞 8年 市川市読書感想文コンクール 最優秀 8年 → はまっこボイスに掲載(4頁) 市川市こども作品展(図工・美術)は前号で紹介済み。

同(書写) 1年~6年 各1名

市川市・浦安市中学校新人大会(兼 第72回市民大会) 男子団体の部 第3位 市川市・浦安市1年生大会 男子個人の部 準優勝 7年 市川浦安地区秋季卓球大会 男子個人第3位 8年 女子個人第9位 7年 第47回千葉県西部地区アンサンブルコンテスト金賞 6・7・8年 各1名のグループ

※ この他、外部で活躍している児童生徒についても2学期の終業式後に表彰しました。











## 【重要】コロナ禍の学校 ~感染症を防ぎながら、教育活動を前に進めます~

#### ★3学期以降の対応については、教育委員会の HP をご覧ください。(1月6日掲載予定)

#### 外部の専門家を招いての授業

前号(12月15日発行)でお伝えした「こども環境教室」が、千葉日報(12月16日付け)に掲載されました。4年生2名の感想が紹介されました。当日は、千葉県環境保全センターの皆様が10名来られました。本校での授業をふまえ、さらに内容・演示方法等を工夫して次に生かしていきたいとのことでした。また、5年生では「東京新聞」の現役の編集委員の方に来ていただき、新聞づくりについて教えていただきました。「なかなか聞けない話」を伺えました。本来の業務の枠を超えて、「専門家による特別講師」として、児童の学びを支えていただいています。これも「社会に開かれた教育課程」の取り組みの一つです。



#### 7年生 調理実習(12月)

調理実習を行えるようになりました。密を防ぐために、個別で取り組みました。班で活動すると、「やる人・みている人」が出ますが、個別実習だと、自分でやらざるを得ない状況になります。指導する側も「このやり方は初めて・・・」とのことですが、ものは考えようです。コロナ禍の活動制限が「個別学習の深まり」につながっている好事例となりました。



#### スマートフォン等を利用した欠席連絡の試行(その2) スキットメールの活用

前回の学校だより(16号)でお伝えした通り、1月より「スキットメール」を利用した欠席連絡を試行します。**運用は1月17日(月)から。詳細は、後日別紙でお伝えします。** 

7・8年対象で試行した「teams」での欠席連絡は、ここで停止いたします。

### チーてれスタディネット 新しい動画がアップされています。

家庭での学習にご活用ください。動画の作成者は、千葉県の「授業づくりコーディネーター」の 先生たちなどです。要点がコンパクトにまとめられています。

# 合計1800本以上の動画を公開しています!

- ①県内の授業づくりコーディネーターの先生方や指導主事などが約2年で作成した授業動画が合計1800本以上公開されています!
- ②小学校1年生から中学校3年生までを対象としています。
- ③国語、社会、算数・数学、理科、外国語の動画が公開されています。



https://sites.google.com/ice.or.jp/chi-tele2/

こちらのURLまたは二次元コードからサイトにアクセスしてみてください!

## 市川市読書感想文コンクール 最優秀作品

「最優秀(自由部門)」は、<u>市内中学校で2作品のみ</u>で、 市川市の代表として県に出品しましたす。「輝くには」と いう題名の心に響く作品です。ぜひ、ご一読ください。





## なかよし落ち葉ひろい(全校 縦割り活動)

全児童生徒が感想(一言振り返りメモ)」を書きました。塩浜学園 HP のはまっこボイスでは、各グループの声(各学年2~3名)を紹介します。



- きのうは、ありがとうございます。おちばひろいのおかげで中学生のみんなときょりが「グッ」とちかづいたと思います。ほんとうにありがとうございます。(2年)
- •自分で葉っぱを集めて楽しかったです。高学年になったら、みんなを引っぱりたいです。(4年)
- ・軍手に葉がついて面倒だったが、葉がたくさんとれた時の「ワシャワシャ」という音は気持ち良かった。(7年)
- 1~9年生が校外で活動することは初めてだったのでとても楽しい時間を過ごすことができました。企画した側としては、みんなが協力してくれたおかげで成功できて良かったです。(9年)



### 市川市新聞展 8年2組 学級新聞「夢」

市川市学校新聞展で最優秀(金)に選ばれました。この新聞は、今年の8月2日(火)・3日(水)に全日警ホールで開催される「第63回全国新聞教育研究大会千葉県大会2020プラス2」で地元の学校の優秀作品として展示されることになりました。紙面は右のQRコードをご参照ください。

# コミュニティ・スクール

よりよい学校教育を通じて よりより社会を創るために

## はまっこサポート:地域のあいさつ運動

1月のあいさつ運動は6日(木)・7日(金)の2日間とします。地域の方から「小さい子に、いつもありがとうございますって言われて嬉しくなりました」とお褒めの言葉をいただきました。 学校・家庭・地域が協力して「子どもの姿に表れるような支援」を目指しましょう。

### 塩浜学園コミュニティクラブ(CC)テニス教室

青空の下,塩浜学園テニスコートと行徳高校のテニスコートで塩浜学園 CC が主催するテニス教室が開催されました。塩浜学園では、軟式テニスの指導が行われ、本校のテニス部顧問や9年生の先輩などがコーチになって、前期課程の児童を教えていました。「5年生になったら部活動に入ってみたい」との声も聞こえました。ありがとうございました。



★ 1月下旬に、塩浜学園 地域版 学校だより(その2)を発行します。